

資料4



報道関係者各位

平成 26 年 7 月 23 日 青森県立保健大学

青森市・青森県立保健大学連携推進会議について

| I . 連携推進会議について

公立大学法人青森県立保健大学と青森市の包括的な連携に関する協定書(平成26年3月3日締結)に基づく連携事項を円滑に推進するため、連携推進会議を設置しました。

① 構 成

青森市	市民政策部長、市民政策部次長、政策推進課長
保健大学	地域連携・国際センター長、地域連携推進課長

② 事業内容

連携事業に係る①事業計画策定、②進捗管理、③実績報告を事業内容とします。その他、協定書の目的を達成するため、保健、医療及び福祉の分野における連携事項が生じる可能性がある場合には、それについて検討します。

Ⅱ. 平成26年度第1回連携推進会議

日 時 平成26年7月1日(月)14時~15時

場 所 青森市役所 第1庁舎

出席者 公立大学法人青森県立保健大学

地域連携・国際センター長 出雲祐二 他

青森市

市民政策部政策推進課長 佐々木淳 他

Ⅲ. 平成26年度連携事業

- (1) 地域食材の特産化活動を介した地域コミュニケーションの発展(栄養学科岩井教授) ホヤを含めた魚食の普及や食育の推進、廃棄部を活かした加工食品の企画開発。
- (2) あおもり「杖なし会」で健康寿命延伸そして短命県返上へ(理学療法学科三浦講師) 高齢者の健康づくり、介護予防を目的とした住民主導型サークルのサポート。
- (3) 児童の生活習慣を見直す健康教育(看護学科中村教授) 現場の教師とともに、児童の健康教育プログラムを構築する。
- (4) 「ココかれっじ」「子育てサポートセンター」で子育てを応援(看護学科中村教授) NPO 法人と協働した、地域全体で子どもを育てる環境づくり。
- (5) 思春期への「大学生によるピアサポート及び専門家による支援」(看護学科佐藤講師) 大学生によるピアサポート等により、青森市内の思春期保健活動の充実を目指す。

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬 58-1

TFI:017-765-4085 FAX:017-765-2021

担当:地域連携・国際センター長 出雲 祐二

(事務局) 地域連携推進課 花田
